

ワールドカップ第3戦・第4戦/ディアバレー大会(モーグル・デュアルモーグル)

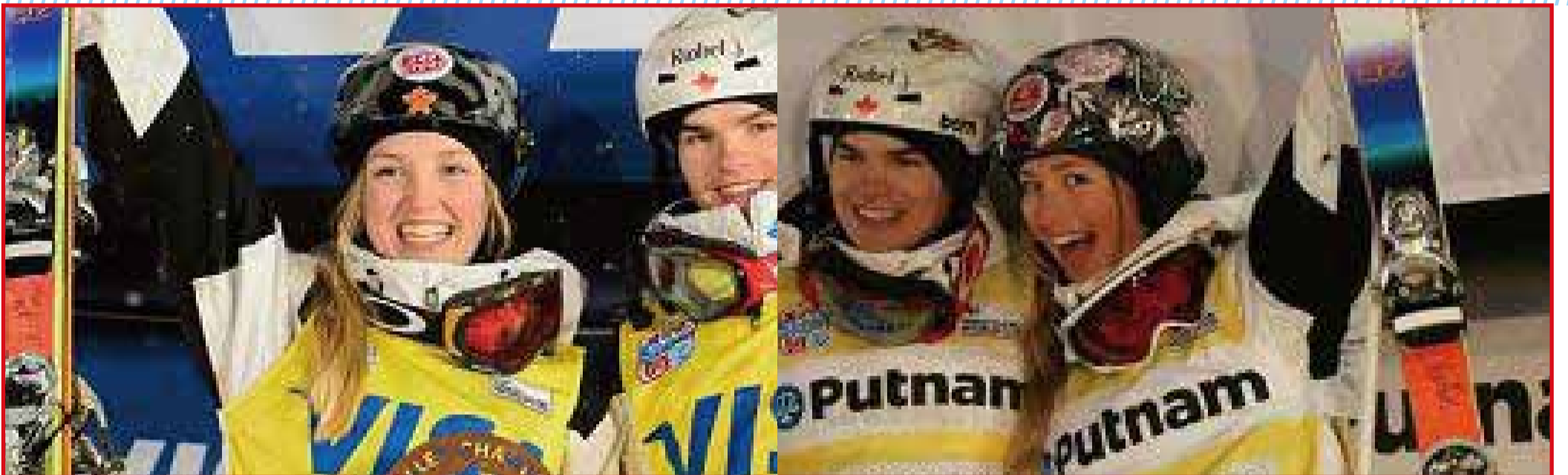
モーグル

ジャスティン・デュフォー・ラポイント 選手 **第2位!**

クロエ・デュフォー・ラポイント 選手 **第3位!**

デュアル
モーグル

ジャスティン・デュフォー・ラポイント 選手 **優勝!!**



ジャスティン・デュフォー・ラポイント 選手

クロエ・デュフォー・ラポイント 選手

使用用具



使用用具



1月9日、ワールドカップ男女モーグル種目の第3戦がディアバレースキー場(アメリカ)で開催された。見事に整備させられたコースは一つのミスでも大幅な減点に繋がるコースとなっており、選手にとっては完璧な滑りが要求されるコースとなった。男子競技では、カナダ勢の活躍が期待されたが、コブのピッチに合わせる事が出来ず入賞にはならなかった。また、韓国のジェウ選手が長身を生かしたターンで、今シーズン初の入賞を果たし調子を上げてきた。女子競技では、ソチ五輪メダリストのジャスティン選手に今シーズン初優勝の期待がかかった。予選は順調に進めたが、スーパーファイナルの第1エアーで大きくバランスを崩す。その後スピードを上げて巻き返しを図ったが、惜しくも優勝を逃した。3位には、クロエ選手が3試合連続の表彰台に上がる快挙を果たした。これで女子のトップとなり、次戦はゴールドビブをつけて望む事となった。

翌日、1月10日、ワールドカップ男女デュアルモーグル種目第4戦が昨日のモーグルに続き、同会場で開催された。男子競技においては、フィリップ・マルキ選手が順調にコマを進めたが準々決勝で敗れ惜しくも表彰台を逃した。一方、女子競技においては、スピードが出やすいコース状況で、コントロールを失いコースアウトする選手が続出する中、デボラ選手、ジャスティン選手が得意とする早いスピードでのターンを見せ、順調にコマを進めた。デボラ選手には、初の表彰台の期待がかかったが、プリトニー・コックス選手との対決でターンが乱れ、惜しくも表彰台を逃した。ジャスティン選手はハンナ選手と対決した。長身を生かしたハンナ選手は、積極的に攻めたが途中ターンでの細かなミスが目立った。一方、ジャスティン選手はミスのないターンと大きなエアーを決め、ハンナ選手を引き離し今季初優勝を手にした。次の試合は、18日・19日に開催される世界選手権オーストリア(クライシュベルグ)となる。

トップアスリートと共に世界と戦い続けるジャパーナブランド



SKI



WEAR



GOOGLE